

ONEsLOGI WMS

Ver3. 1

操作マニュアル(ヘルプ編)

2018年5月30日

第7版

日立物流ソフトウェア株式会社

目次

はし	じめに	3
	タイムアウトの発生	
	出荷検品中に画面を Close した場合の再開	
	他ユーザとの競合したエラーが出た場合	
	3. 1. 他ユーザと処理が競合した場合	
3	3. 2. 入荷実績入力で発生した場合	10
4.	ログインができない、操作が継続できない	14
5.	日次締処理を実行せずに業務終了した場合	15

≪改定履歴≫

《 3人 人 / 及 / 正 / /		
2014年11月11日	第1版	新規作成
2015年2月28日	第2版	伝票別出荷一覧画面ページング無対応等
2015年7月1日	第3版	バージョンアップに伴う更新
2016年12月1日	第4版	バージョンアップに伴う更新
2017年1月1日	第 5 版	バージョンアップに伴う更新
2017年8月31日	第6版	バージョンアップに伴う更新
2018年5月30日	第7版	バージョンアップに伴う更新

はじめに

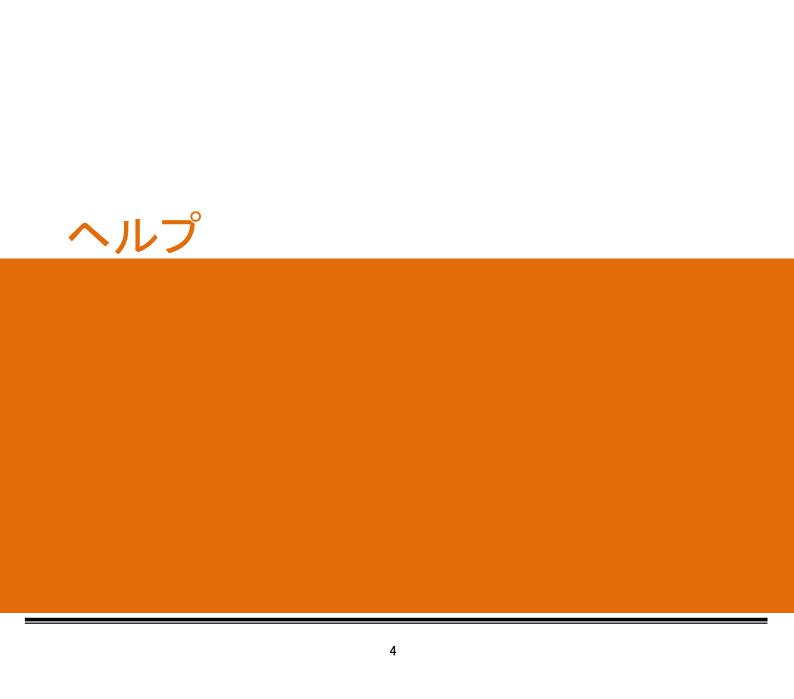
本システムを使用する際の操作手順等を説明しております。

手順説明の便宜上、以下のように記述しております。

【名称】 処理ボタンを意味します

『名称』 画面を意味します

基本的な操作は 操作マニュアル(共通操作編)、(PC 編)を参照してください 。

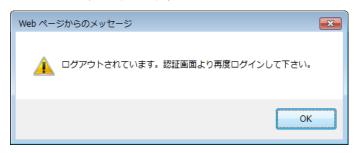


ヘルプ概要
システム使用時に想定されるトラブルの対処について説明しております。

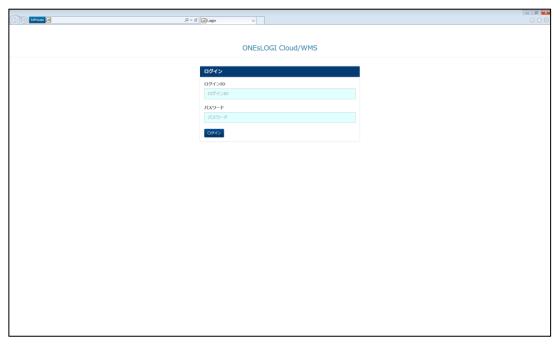
1. タイムアウトの発生

長時間画面を操作せず放置した場合にエラーが発生した場合の操作手順を説明します。

(1) 長時間画面を操作せず放置した場合、操作再開時(再開後初回サーバアクセス発生時)に以下のダイアログが表示されます。



(2)【OK】を押下すると、ログイン画面が表示されます。ログインID、パスワードを入力してください。



(3) 【ログイン】を押下すると、中断前の画面へ遷移します。



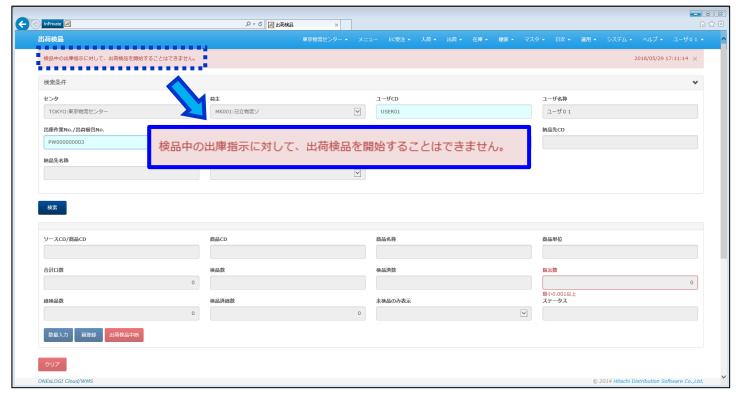
Hint

・中断前の画面を表示した直後の状態で表示されるため、 画面表示後に入力していた内容は再表示されません。

2. 出荷検品中に画面を Close した場合の再開

出荷検品中に画面の Close 等行うと、出荷指示のステータスは検品中のままとなります。 検品再開の操作手順を説明します。

(1) 出荷検品中に【出荷検品中断】を押下せずに、画面をClose(閉じる)又は【Back Space】、ブラウザの戻るボタン【←】等で画面を戻った場合、出荷指示のステータスは検品中のままとなり、検品再開ができません。



(2) 出荷検品を再開したい場合は、『出庫指示一覧』等の【出庫指示解除】または、【出荷検品解除】を押下し、解除処理を行ってください。

〈出荷指示解除の場合〉

再度【出庫指示】を押下し、出庫指示処理を行ってください。

その後、新しく取得した出庫作業 No.を指定し、『出荷検品』画面より、出荷検品処理を行ってください。

〈出荷検品解除の場合〉

再度『出荷検品』画面より、出荷検品処理を行ってください。

3. 他ユーザとの競合したエラーが出た場合

3.1.他ユーザと処理が競合した場合

複数のユーザが同じ作業をしている時、他ユーザと処理が競合した場合に発生するエラーがあります。

<発生例>

例1:

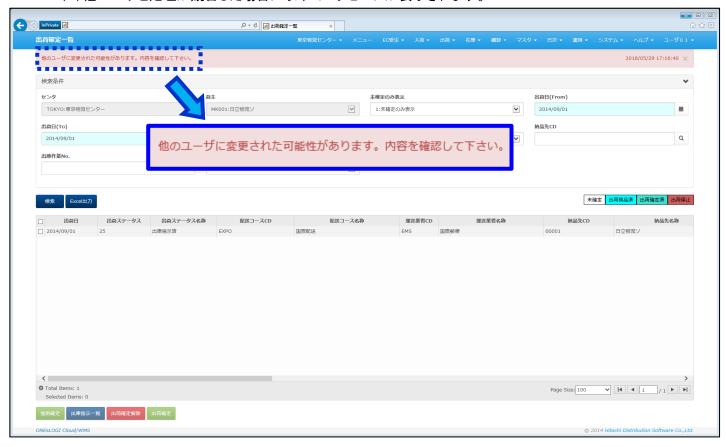
自身が『出庫指示一覧』で検索結果を見ている間に、他ユーザが同じ出荷指示に対して出庫指示処理を実施した。自身が【出庫指示】を押下した時、エラーとなった。

例2:

自身が『入荷予定入力』で登録済みの入荷予定を修正している時、他ユーザが同じ入荷予定に対して『入荷実績入力』で登録を行った。自身が『入荷予定入力』で登録した時、エラーとなった。

競合エラーが発生した場合の再開手順を説明します。

(1)他ユーザと処理が競合した場合に以下のメッセージが表示されます。





Hint

・マスタ設定での CD 重複エラーや在庫調整での在庫不足エラーなど、他ユーザとの処理タイミングにより、排他エラーのメッセージが表示されない競合が 発生する場合があります。

- (2)排他エラーとなった場合は、再度【検索】を押下するなどして、画面の情報を最新の状態に変更してください。
- (3)最新の状態になった後、内容を確認し、必要であれば再度同じ処理を実行してください。(他ユーザの処理により、処理が完了している場合があります)

3.2. 入荷実績入力で発生した場合

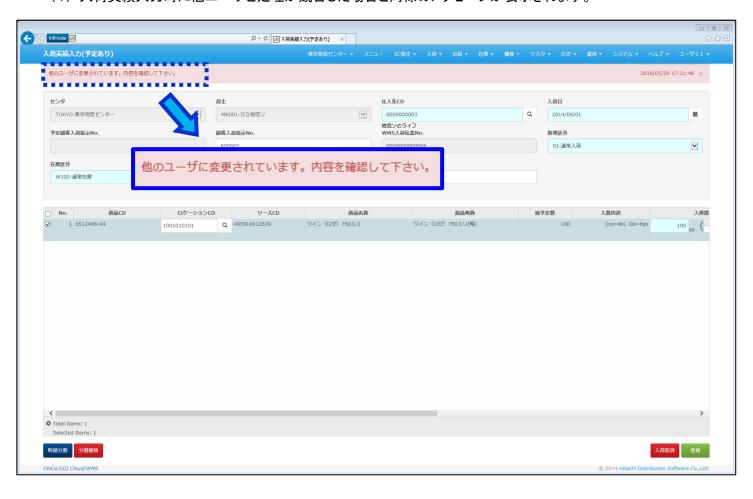
入荷実績入力で他ユーザと処理が競合した場合と同様のメッセージが表示されることがあります。

以下手順で操作が行われると、発生します。

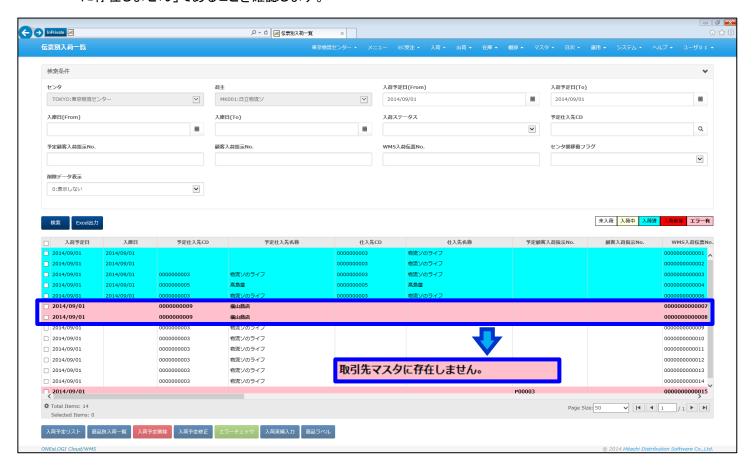
- ① 入荷予定を登録した後、取引先マスタが削除される。
- ② 入荷実績入力を実行すると、登録処理を行う際、仕入先が存在しないため、エラーとなる。

確認とエラ一解除する操作手順を説明します。

(1) 入荷実績入力時に他ユーザと処理が競合した場合と同様のメッセージが表示されます。



(2) 『伝票別入荷一覧』でエラーチェック処理を行います。 エラーチェックの結果が、入荷ステータス欄が"エラー有"となり、エラーメッセージ欄「取引先マスタ に存在しません」であることを確認します。

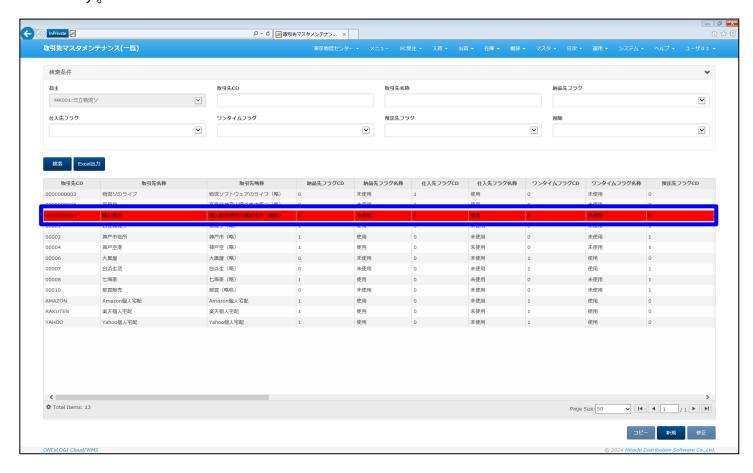




Hint

- ・入荷ステータス欄が"エラー有"以外の場合、エラー内容欄が違う内容の場合は、「他ユーザと処理が競合した場合」を参照してください。
- ・エラーチェックの操作手順は操作マニュアル(PC 編)「入荷予定のエラーを確認・解除するには」を参照してください。

(3) 『取引先マスタメンテナンス(一覧)』で検索し、使用した仕入先 CD が削除済であることを確認します。



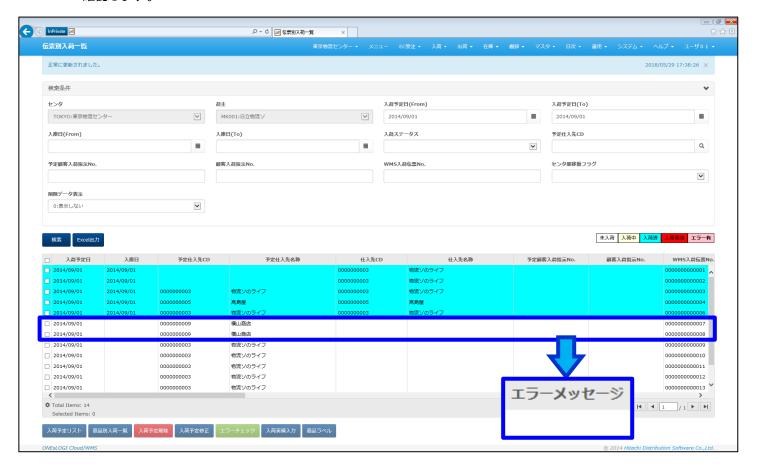
(4) 『取引先マスタメンテナンス(編集)』で、削除済を未削除へ変更し、登録します。





Hint

・取引先マスタメンテナンスの操作手順は操作マニュアル(PC 編)「取引先マスタ」 を参照してください。 (5) 再度『伝票別入荷一覧』でエラーチェック処理を行います。処理後にエラーが解除されていることを 確認します。





Hint

・入荷ステータスが"未入荷"となり、エラー内容が空白になれば正常データです。

入荷実績入力を再開できます。

4. ログインができない、操作が継続できない

システムへログインする際または、操作中にシステムの利用ができなくなった場合、システムの更新や、 想定外の処理等の理由により、稼動を停止していることが考えられます。

停止中にはシステムの各画面は利用できません。

この場合、お手数ですが3回程度接続を試してください。

何度か接続を試みた後でもシステムを利用できない状態の場合、システム管理者へお問合せください。

5. 日次締処理を実行せずに業務終了した場合

業務終了後に日次締処理を実行せず、ログイン時にシステム管理日付が過去日となっている場合、日次締処理を促すメッセージが表示されます。日次メニューから日次締処理を実行してください。





Hint

・キーボードの【F5】押下で画面を再表示した場合にも、ログイン時と同様のメッセージが表示されます。



Hitachi Distribution Software Co., Ltd.

 $\ensuremath{\mathbb{C}}$ Hitachi Distribution Software Co., Ltd. All rights reserved.